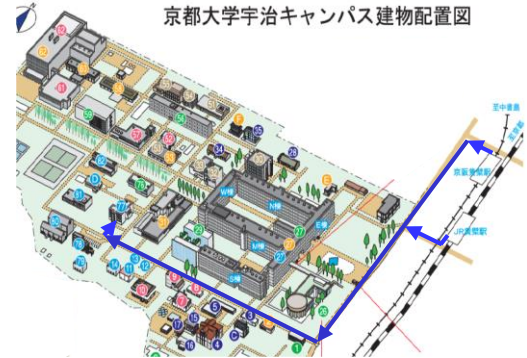


気象水文リスク情報(日本気象協会)研究分野 第3回 成果報告会

日時:平成29年9月26日(火)

15:00~17:40(受付開始 14:30~)

**場所: 京都大学防災研究所
連携研究棟3F 大セミナー室**
JR黄檗駅から徒歩約10分
京阪黄檗駅から徒歩約12分



京都大学宇治キャンパス建物配置図

参加費:無料(申込書裏面)

報告会終了後、宇治キャンパス内 レストラン「きはだ」にて
交流会を行います(会費:一般2,000円・学生1,000円)

**主催: 京都大学防災研究所 気象・水象災害研究部門
気象水文リスク情報(日本気象協会)研究分野**

【開催趣旨】

京都大学防災研究所の気象・水象災害研究部門に所属する気象水文リスク情報(日本気象協会)研究分野は、一般財団法人日本気象協会からの寄附によって平成25年10月1日に設置されました。気象・水文観測や予測の実務に携わる民間法人からの寄附に基づくという特徴を踏まえ、観測技術の高度化や予測情報の不確定性を考慮した活用方策を検討し、革新的な気象水文情報の創生とその利用に関する研究を行っています。このたび設置から4年の節目を迎えるにあたり、これまでの研究成果や今後の方向性を紹介する機会を設けさせていただきました。つきましては、下記のとおり成果報告会を開催しますので、多くの方々にご参加いただき、ご助言やご意見をいただければ幸いです。

【プログラム】

- | | | |
|-------------|--|-------------------------|
| 15:00-15:05 | 開会の挨拶 | 気象・水象災害研究部門 部門長 向川 均 教授 |
| 15:05-15:15 | 「寄附研究部門の研究活動について」 | 辻本 浩史 特定教授 |
| 15:15-15:45 | 「アンサンブル予測を活用した水文リスク情報の作成および実社会への適用方策の検討」 | 本間 基寛 特任助教 |
| 15:45-16:15 | 「気候変動予測の高度化につながる波浪結合全球気候モデルに関する研究」 | 志村 智也 特定助教 |
| 16:15-16:30 | -休憩- | |
| 16:30-17:00 | 「極端気象の解明や広域波及災害の軽減につながるドローンを活用したフィールド観測」 | 井上実 一般財団法人 日本気象協会 担当部長 |
| 17:00-17:30 | 「住民と気象水文情報の新たな関係構築に向けた社会実験」 | 竹之内 健介 特定助教 |
| 17:30-17:35 | 「寄附研究部門の活動計画について」 | 辻本 浩史 特定教授 |
| 17:35-17:40 | 閉会の挨拶 | 防災研究所 副所長 堀 智晴 教授 |

気象水文リスク情報(日本気象協会)研究分野 第3回 成果報告会



平成29年9月26日(火)

報告会 15:00~17:40(受付開始 14:30~)

交流会 18:00~20:00(受付開始 17:50~)

【お申し込み方法】

下記参加申込書にご記入の上、メールまたはFAXにてお申し込み下さい。

尚、交流会参加ご希望の方は9/8(金)までにお申し込み下さい。

【宛先】

メール：info@mhri.dpri.kyoto-u.ac.jp

FAX :0774-38-4647

【お問い合わせ先】

京都大学防災研究所 気象・水象災害研究部門

気象水文リスク情報(日本気象協会)研究分野

担当：竹之内・田伐(たぎり) TEL:0774-38-4646

メール：info@mhri.dpri.kyoto-u.ac.jp

FAX :0774-38-4647

気象水文リスク情報(日本気象協会)研究分野 第3回 成果報告会 参加申込書

フリガナ	
お名前	
ご所属・お役職	
ご連絡先	電 話： メー ル：
交流会出欠	出 席 ・ 欠 席

交流会会費 一般2,000円 学生 1,000円 (9/8申込×切り)
当日受付にてお支払ください *つり銭のなきようご用意ください*

※ご記入いただきました個人情報は、本報告会の運営管理にのみ利用させていただきます。